奈良市民だより

No. 361

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は福祉のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき
1月15日現在（前月比増）
人口 265,604人（ 819）
男 128,942（431）
女 136,662（388）
世帯数 83,448（ 116）

熱気あふれる成人式【下】お祝いを述べる鍵田市長

胸張って大人の世界へ

蒸せ返る若さ
成人式に2,500人
意義ある年に決意も新た

ことし成人する若人を招いてお祝いする市の成人式が、「成人の日」の一月十五日奈良市中央体育館（法蓮町鴻の池）で盛大に開かれ、はつらつたる男女二千五百人が参加し、若々しい熱気こもる祭典となりました。

好天に恵まれた絶好の成人日和。例年にも増してあでやかに着飾った女性の晴れ着姿が目立ちはち切れるばかり。受付けで記念品（成人手帳・「奈良のあゆみ」・梅の苗木など）を受け取って式にのぞみました。

午前十時開式。米田市教育委員長の開式のことばのあと君が代斉唱、つづいて新成人代表藤本真慈さん（杏南町）と井上明美さん（此瀬町）の二人が奈良市民憲章を読みあげ、参加者全員が唱和。

お祝いに立った鍵田市長は「成人式を迎えられておめでとう。ことしは奈良市の新市庁舎が平城京の真ん中に完成し、新天平文化の花を咲かすときがきた。またちょうど市制八十年の記念すべき年にもあたります。この意義深い年に諸君が成人式をこの奈良で迎えられたこの機会に諸君は成人の覚悟を新たにしてもらいたい。成人の覚悟とは〝立志する〟ことであります。立志とは①国家社会のためにつくす、②親に孝行する、③うそを言わない、④勇気をもつ、⑤思いやりの心をもつことであります。この五つの志を今日この席で立てていただき、そして立派な日本人になってください」と新成人に励ましのことばを贈りました。

ついで加藤市議会議長は「成人されたみなさんおめでとう。みなさんは昔でいう〝元服〟を迎えられたわけであります。元服にはつぎの大きなおきてがあります。それは①体を健康にする、②豊かな教育を身につける、③認識を深めすばらしい文化人になるであります。この歴史ある奈良で生まれ育ち、これから社会人となっていくみなさん、この奈良に生まれた幸せを心にとめて決心をして立派な日本人になってください」とお祝いのことばを述べました。

いっぽう会場ロビーでは、遠くふる里を離れこの奈良の地で成人を迎える男女がかわるがわる特設された〝ふる里電話〟で郷里の父母を呼び出し、よろこびの声を伝えていました。

2月11日
新市庁舎落成式と市制八十年記念式

落成式

新平城京のまちづくりの中心となる新市庁舎の落成式は、二月十一日午前九時から新市庁舎で行なわれます。

落成式には鍵田市長はじめ議員、名誉市民、市政有功受賞者など市民各界代表千二百人が出席、また姉妹都市の韓国慶州市からは崔泰鎮市長、スペイン・トレド市からはアンヘル・ビバール・ゴメス市長夫妻がお祝いに来寧します。

式は神事のあと定礎除幕が行なわれ、ついで本庁舎と議会両棟各玄関のテープカットを行ないます。同時に屋上の塔屋につり下げられた「天平の鐘」と玄関前の噴水のスイッチが入れられ、ハトや風船が新庁舎の空高く放たれます。

また一階市民ホールの展示室に設けられた千年以前のまちを復元した世界にも例のない平城京の千分の一の大復元模型の除幕、ついで、五階に友好・姉妹都市関係を結んでいる中国・西安、韓国・慶州、スペイン・トレドの市名をつけた三つの応接室のテープカットが行なわれ、「慶州の間」は崔慶州市長、「トレドの間」はビバール・トレド市長がテープを切ることになっています。

つづいて午前十一時から新庁舎六階正庁の間で落成式が行なわれます。

午後一時三十分、市中央体育館で市制八十年記念式典（別項）が行なわれ、午後五時からは奈良ホテルに姉妹都市市長、各界代表らを招いて祝賀会が催されます。

翌十二日は午前八時三十分から新庁舎地階に設けられた道場（平城道場）の道場開きが行なわれ、十時から記念植樹式があり、さきに友好・姉妹都市から贈られた各市を代表する木の苗木なども植えられます。終わって午後一時から三時三十分までは新庁舎を一般に開放、新庁舎への市民の親しみを深めてもらうため参観していただき、当日の参観者にはとくに記念品を準備しています。

市制八十年の記念式典

二月一日は、奈良に市制が施行されてからちょうど八十年目を迎えます。

明治三十一年二月、市制施行当時の奈良市は人口三万に満たず、面積も二十三平方㌔という〝社寺の門前町〟にすぎませんでした。それが今日では人口約二十七万、面積約二百十二平方㌔と約九倍規模の「新平城京の奈良市」に発展し、更に大きく飛躍しようとしています。

市では奈良市発展の礎となった先覚者の偉業をしのびたたえるとともに、今後の理想都市への発展を願って二月十一日新庁舎落成式のあと、市制施行八十年記念式典を午後一時三十分から法蓮町鴻の池の市中央体育館で歴代市長・議長ら市政功労者、市民各界代表ら八千五百人を招いて行なうことになっています。この式典で市が選定した「奈良のうた」発表や祝儀舞などが披露され、市制八十年を祝うことになっています。

第四・五面に新庁舎あんない特集しました。

市役所の業務
移転のために14日臨時休業

奈良市役所の新庁舎が市内北新町に完成、二月十一日に落成式を挙げ、同十五日から新庁舎での執務を開始します。

これにともなって現庁舎からの移転は二月十三日（日）～十四日（月）の両日にかけて行ないます。日常業務にできるだけ影響しないよう早期に移転を終わるため、新庁舎内に入る部署（第四・五面特集の〝新市庁舎各階配置ごあんない〟参照）では、とくに十四日（月）の業務を臨時休業いたします。

ただし各出張所・連絡所、清掃、水道、消防関係など新庁舎内に入らない部署では平常どおり執務します。

市民みなさんのご協力をお願いします。

発行＝奈良市役所広報公聴課（奈良市東寺林町38）電話（24）1111番　〒630　毎月1日・15日発行　全戸配布　　印刷＝共同精版印刷株式会社

『市政と人生観』を語る

覚悟も新たに
志を立てて進もう

ことし奈良市で成人を迎える若人は男性千五百十七人、女性二千百五十人で合計三千六百六十七人。

この新しく大人の仲間入りする若人たちは、市政になにを求め、どのような人生観を持ってこれからの人生を歩もうとしているのか。

ことしも一月十五日の成人式のあと、新成人の中から男女六人の代表に集まってもらい、市中央体育館貴賓室で鍵田市長を囲んで大いに語ってもらいました。つぎはその概要です。司会は北尾義夫市広報公聴課長。

新成人座談会出席者（席順右から）

矢沢由美子さん（南京終町2丁目、保母）▷**熊木武志君**（大安寺町、銀行員）▷**斉藤ちえみさん**（南京終町1丁目、観光バスガイド）▷**鍵田忠三郎市長**▷**藤本真慈君**（杏南町、予備校生）▷**打田直子さん**（南市町、各種学校生）▷**中西隆章君**（西登美ヶ丘2丁目、学生）

司会　成人おめでとうございます。きょう成人式を迎えられて、皆さんがたはそれぞれ覚悟を新たにされ、将来への希望を持っておられることと思います。きょうはそういうことについて市長とともに大いに語ってもらいたいと思います。

本題に入るまえに、まず自己紹介をお願いします。

斉藤ちえみさん　私、出身は長崎県で、離れ小島の壱岐です。壱岐は生まれた第一のふる里ですが、奈良は第二のふる里として一番好きなところです。観光バスのガイドをやっております。

熊木武志君　南都銀行の本店に勤めています。いま流行のサーフィンが好きで、よく海へ出かけるんですが、全然上手になりません。ことしこそがんばって上達したいと思っています。

矢沢由美子さん　春日保育園で保母をしています。子どもを保育しているのか、子どもに教えられているのかわからないという感じなんですけど、これからは子どもからほんとに慕われる保母になりたいと思っています。

中西隆章君　京都外大英米語学科の一回生です。高校が一条だったので、小学校から高校まで市立の学校にお世話になりました。それで、将来は思返しという意味で、教師になって一条高校で働かせていただきたいと思っています。

打田直子さん　昨年、大学受験を失敗いたしまして"バラ色の浪人生活"です（笑い）。ことしは受験しないで働きたいと思っています。

藤本真慈君　親にもらった「真慈」という名前にふさわしい生き方をしたいと思っています。今は浪人中です。ことしこそは大学へ入りたいと思っています。

鍵田市長

司会　それでは、つぎに市長から皆さん若者に期待することとか、人生の先輩としての人生観なり、皆さんに対するアドバイスなりをうかがいたいと思います。

鍵田市長　先程も成人式で話したように、成人になって一番大事なことは「志を立てる」ということです。人間には、能力の差というのは、それほどありません。頭の程度も体力も、そんなに変わりません。それなのに、一方は社会的に立派な仕事ができるし、他方はそういうことができないというような人も出てくる。なぜそんな差ができるんだろうね。それは覚悟の違いなんです。

覚悟を定めるというのは、その気になればいますぐにでもできるんだがね……。しかし、その覚悟を持続せにゃいかん。生涯持続するという努力をしなければいけません。

きょう成人式を迎えて覚悟を定めた人は、これが自分の生涯を立派にするし、この日覚悟できなかった人は、生涯ふらふらしてなにをしていいかわからんようになる。

ぼくは「電車の中でかけ足するなよ」というんです。それはムダな努力です。たいていの人は、そんなムダをするんです。同じところばかりウロウロしとるんです。電車の中では静かに物を考え、からだを休めておったらよろしい。ただ、目標の場所へ行く電車に間違いなく乗ればよろしい。もう一度やり直すことのできない人生ですから、自分の行く道をはっきり定め、その理想の方向に自分の身体をもっていけばよろしい。そして、その努力をくり返していくことです。

ぼくも二十歳のころに、なぜ、もっとしっかりした覚悟をしなかったんだろうと残念に思っている。だが、「絶対に参ったといわない」ということと「生涯他人には頼らないぞ」ということだけは覚悟しました。それだけでも大変役に立ちました。もっと立派な覚悟――ぼくの場合、求道者としての覚悟――すべきだったね。そうすると自分の人生が立派にできたのにと、いま思います――。

きょう成人式を迎えて、自分の生涯においてなにを為すべきかをよく考えて、自ら決めることです。そしてそれを生涯かけて守りなさい。そしたら諸君の人生は立派になる。それが一番大事だと思うんです。

ぼくは、それを「立志」といっておるんです。立志は個人だけではなく、個人の集合体である"まち"にも必要なことです。「我がまちはなにを為すべきか」とね。それは市長が考えなければならんことです。

奈良市は、ことし「新平城京において、新天平文化の花を咲かせん」と定めました。ことし以降"天平文化の花"を咲かすのであるとね。天平文化の花といったらどんなものかといえば、昔の歴史を調べればすぐわかるんです。天平時代の指導者は誰かといえば行基菩薩です。それで、行基菩薩の精神でもって、天平文化の花を咲かせたいと思っとるんです。それは、外国との友情の花であるし、福祉の花でもある。それよりも、人の道を盛んにするという花を咲かせたいと思っている。

きょうは諸君にとって一番大事な日です。先程からいっているように、諸君はきょう覚悟を新たにして人生を立派にしてもらいたい。その門出を我々はお祝いさせてもらったわけです。

人生
何を為すべきか
青春は再び還らない

斉藤ちえみさん

"甘え"を捨て
まず親孝行を
「今の一秒」を大切に

司会　いま、市長からいろいろ話がありましたが、皆さんがたもそれぞれ覚悟を新たにされたと思います。そのことについて一人ずつ話していただきたいと思います。

斉藤さん　私は、二十歳になってまず最初に親孝行したいと思っています。やっと二十歳になって、社会人としてお金ももらうようになりまして、いままで育ててくれた恩返しに、両親をもっともっと大切にしていきたいなあと思います。

また、同時に他人に親切にしたいと思います。いままで他人からやってもらえるという甘えがありましたけど、もう成人して大人になったので、これからは他人にいろいろと尽くしてあげたいと思います。

市長　ぼくはね、人に良くみてもらおうという気持ちは持たないようにしています。人の点数ではなしに、神さまの点数をかせぐよう一生懸命にやっているんです。そういうのが大人の覚悟ですね。斉藤さんも人に親切にしてあげる、人のために尽くしてあげるというのではなくて、させていただくという気持ちでね。親孝行も育ててもらったからお返しをするんではなしに、親孝行させていただくということになれば、大人の考え方ということになるんですよ。

熊木君　学生気分から一日も早く脱却したいと思っています。それと、これからの"今の時間"を大切にしたい。人生に目標を持って、その目標に一歩一歩あゆみ続けるという生き方も良いとは思いますが、ぼくの人生観は、この一瞬一秒の時間を大切にしたいと思っています。その時間を一生懸命に生きていったならば、たとえまずい道を歩いたとしても、自分として悔いのない満足のいく人生になると思います。

市長　いま熊木君のいった通りだよ。いまの一秒が大切なんです。ただ今、全力を傾注してやらせてもらう。それがゆとりのある世界だと思います。

矢沢さん　私は、昨年高校を卒業してから働いていますので、すでに社会人としての責任を背負ってきたと思います。でも、その責任を自覚しないで、まわりの人たちに甘えて仕事をしてきたんじゃないかと思うんです。その"甘え"というものをこれから捨てて、自分に厳しくして社会――大人としての自分を自覚して責任のある行動をとっていきたいと思っています。

市長　自分に厳しくということは一番大事なことです。これがほんとうの大人の覚悟だと思います。自分に厳しくするとね、他人に思いやりの心がわいてきますよ。思いやりの心はわかそうと思ってもわくものではありません。自分に厳しくするだけでよいのです。

次ページへつづく

鍵は市民と新成人の座談会

差別撤廃へ微力捧げる

藤本君　皆さん部落問題ということをご存知でしょうか。ぼくが生まれ育ったところは、奈良市の南の方の部落なんです。現在、人間はみんな平等であるといわれていますが、ぼくが住んでいるところをみても、住宅とか、教育、職業、それにぼくら若い者の結婚なんかで現に問題になっているんです。だから、ぼくの成人式を迎えての決意というのはね、やっぱり部落を良くして差別をなくしていくことに、微力でもいいから努力していくことが先ずそのひとつなんです。それからもうひとつは、これから生活していくにあたって、常に相手の立場に立って物を考えていきたいと思うのです。

藤本真慈君

市長　差別をなくす、これは大事なことです。もちろん環境も整備せねばならんけど、心の差別を一切なくす。これが大事なことだと思いますね。たしかに藤本君がいうように、差別は残念ながら現実にあります。これは皆さんは同和教育なんかで、十分教わったことと思うけど、一人前の社会人となられたんだから、社会教育などで指導的立場に立って、差別という大事な問題を解決するようがんばってください。君のいう人の立場になってなんでも考えるということも大切なことです。ぼくもそう思いますよ。

君たち成人式を迎えた人たちがほんとうに同和問題と真剣に取り組んでくれると、ほんとうにありがたいと思います。おおいにやりましょう。

開拓精神で

中西君　いままでは、親とか回りの人から与えられたものに対して処理してきたというような消極的な生き方でしたが、これからは求めていくというか、自ら苦労を求めていくというようになりたいと思います。というのは、人間それぞれ十人十色といいますので、ぼくがいままでやってきたこと自体は、すべてが自分の力ではないとは思いますが、新しい方面で自分の可能性を開発していきたいと思います。

市長　みんな良い覚悟を持っているなあ。大変結構だと思います。君のいうのは開拓精神だよね。開拓精神は自らの可能性を探究していく。無から有を生ぜしめるという、なにか不思議な力が持ててくる。開拓精神を生涯持ち続けることで人生に大きな差ができます。二十歳になったこの際、開拓精神を生涯堅持するぞということを決めてください。

打田さん　私は二つ決めました。ひとつは先程おっしゃったように、自分に厳しくするということ。これは前から思っていたのですが、難しいですね。

打田直子さん

もうひとつは、待つことをやめようということです。高校へ入ったら卒業するのを待つ。大学へ行くのを待って、つぎはお嫁にいくのを待つ。結婚すれば子どもが生まれるのを待つ。そういうように、その瞬間になったら「待っていた」ということが消えてしまって、もう意義をなさなくなってしまうと思うんです。だから待つというのを絶対にやめて、その待つ時間を有意義にすごしたいと思います。

市長　自分に厳しくするということは、他人さんに親切にできることでね。結局は自分の幸せのためですよ。結構なことです。それから待ってはいけません。人生は攻めないといけません。守ったら必ず敗れます。待つ心というのは守る心です。

市政と市民の心は一体

平城京復元模型　奈良の歴史知る

司会　つぎに、市政について希望なり要望があれば―。

斉藤さん　市民だよりで知ったんですけど、平城京を模型で復元されるということですが…。私は職業上観光客をいろんなところに案内するんですが、一口に平城京といっても、口で説明するだけではお客さんにはピンとこないようなんです。実際に昔の姿を模型で見てもらったら〝百聞は一見にしかず〟で、すぐわかってもらえると思います。私にとっても助かるし、奈良をもっとプラスになると思うんです。

それから、朱雀門を復元するというようなことを聞きましたが、いつごろ出来るんでしょうか。

市長　朱雀門はね、今年から調査費をつけてぼつぼつやるんです。これは誰かがやらにゃならん。これができることによって、平城京は実際偉大なまちであったなあということがわかるんです。門だけ造ったってしようがないでしょう。なにかに活用せねばならない。それを歴史博物館にしようと思っているんです。

平城京の模型はね、〝百聞一見〟の言葉通り、昔のわれわれの先祖たちが偉大なまちを造ったことが一見してわかるもので、千分の一の模型ですから、そりゃ大きなものですよ。千年以上昔のまちをそのままに、復元模型を造るなんて、世界ではじめてだそうです。それを新庁舎の入ったところにドカーンと置くんです。奈良の歴史を奈良市民がいっぺんにわかるようにね。

熊木武志君

熊木君　ぼくは、奈良市政にこれ以上望むところはないほど満足していて、心からいいまちだなあと思っています。ただ、その中で市政と市民との心のつながりはどのようにあるべきかといったことについてお考えをお聞きしたいんですが…。

市長　市政と市民とは一体であるべきもので、ぼくは別々には考えていない。ぼくはね、例えば福祉の施設をつくったり、学校を建てたりするのが市政だとは思っておりません。一番大事な市政は人の心、人の道、正しい道を市民がはっきり知ってくれる、そういう行政をすることが本当の市政だと思っています。

市民の心と市政の心がひとつになることは理想でしょうが、必ずしも全部が一致するものではありません。みんな考え方が違うんだからね。それで、最大公約数のあたりで、一番正しいことを勇気をもって行なう。多数にしたがわなければならんが、その場合大切なことは〝正しいことを行なう〟ことです。正しい政治をね。

設備よりもまず心

福祉

矢沢由美子さん

矢沢さん　いま、福祉後退という言葉をよく耳にするんですが、市民一人一人が他人に愛情を持つというんですか、とにかく愛情を大切にしたら、福祉が充実すると思うんです。保育園でしたら、子どもに愛情をもって接すること、それに環境整備、教材なんかがプラスすれば、愛情というものがもっとすばらしいものになるんじゃないかと思うんです。

市長　福祉で一番大事なのは心ですよ。設備が整ったら、心も整うかといったらそうじゃない。きょうはみんなきれいな着物を着ていてくれるのに、こんなことをいって悪いけど…（笑い）。きれいな着物を着ると心が貧しくなるんです。人が困っていて助けたいけど、きょうは良い着物を着ているから助けられんということになるでしょう。設備でも、学校でもあんまり立派になったら、必ず心が貧しくなってしまう。そしたら、どちらが良いかということになる。むずかしいですね。

市民意識の高揚を

奈良を日本のオアシスに

中西隆章君

中西君　ぼくは、語学の勉強をしているので、世界のことに関心があるんですけど、その中で世界の人と人のつながり、また、それを基盤としての世界平和を強く熱望するんです。奈良市では姉妹都市として、シルクロードを通しての外国の都市と仲良くやっていただいてうれしく思っております。その友好活動の中で、市民参加の友好という意味で、親善使節とか、そういうものにわれわれ一般市民が参加させていただければと思うんですけども…。

市長　ぼくがはじめて外国へ行ったのが三十五歳ぐらいの時だったかな。遅かったと思います。ぼくが二十歳の時に外国を見て歩いていたら、少しはぼくの人生も変わっておったかも知れんね。

できるだけ君の希望に添いたいと思いますよ。とくに中国へは今までどしどし行ってもらっている。中国人はみんな偉いですよ。新生の意気に燃えて一生懸命に働いています。それを見てきてくれたら、皆さんの人生にいくらか役立つと思いますよ。

打田さん　成人したということは、奈良市民としての自覚を持ったということでもあります。選挙で若い人の投票率が低い原因のひとつは、自分が市民であるという自覚がないところにあると思うんです。若い世代というのは、私も含めてですけど〝三無主義〟を装っておれば、カッコいいというように誤解しているようなところがあるんですね。私はいま、こうして市長さんと親しくお話ができたことによって、自分は奈良市民の一人だなと自覚したわけで、もっと、若い人に市民としての自覚を植えつけるチャンスがあればと思います。

それから、いま日本は成熟社会だといわれていますが、反面東京サバクともいわれています。奈良はその反対で、オアシスみたいな感じがするんですね。私が不幸にして、奈良を出て行くようになった場合でも、安心して年寄りを残していけるまちだと思います。

市長　市民としての自覚を持っていただいて良かったですね。奈良のまちは、本当に恵まれた立派なまちだ。これは歴史がそうさせたんだと思いますよ。だから、奈良のまちに生まれた人は生まれ故郷として、そうでない人は第二の郷土として、市民としての自覚を持って奈良を大事にしていくことが大切なことです。

奈良は日本のオアシスだというのは面白い表現ですね。ほんと、緑を一生懸命に植えとるんです。植樹百万本運動をやってね。いまでも奈良の公園面積は日本一です。奈良に水があったら世界一の公園であると昔からいわれているんですがね。でも、緑を徹底して植えていけば、自然と水を含んでくるでしょうしね。

ゴミの資源化

開拓精神で進めよう

藤本君　ぼくが奈良市政に望みたいことは、先程もいったように、部落差別の解消に努力していただきたい。これが第一です。

それから、ある本で読んだんですけど、いまは資源がないというけれどゴミこそ第二の資源であると。ゴミでも鉄なんか再生できるし、生ゴミなんかタイ肥に利用して活用すれば、現在の農薬公害なんかも少なくなるのではないかといわれていますね。

そういう物のリサイクルと自然破壊の防止をしてもらいたいですね。奈良は市民にとっても、日本にとっても大切な場所でもあるし…。

市長　差別をなくす。これは大事なことです。時間のかかる仕事だが、続けてやらなければなりません。共にやりましょう。

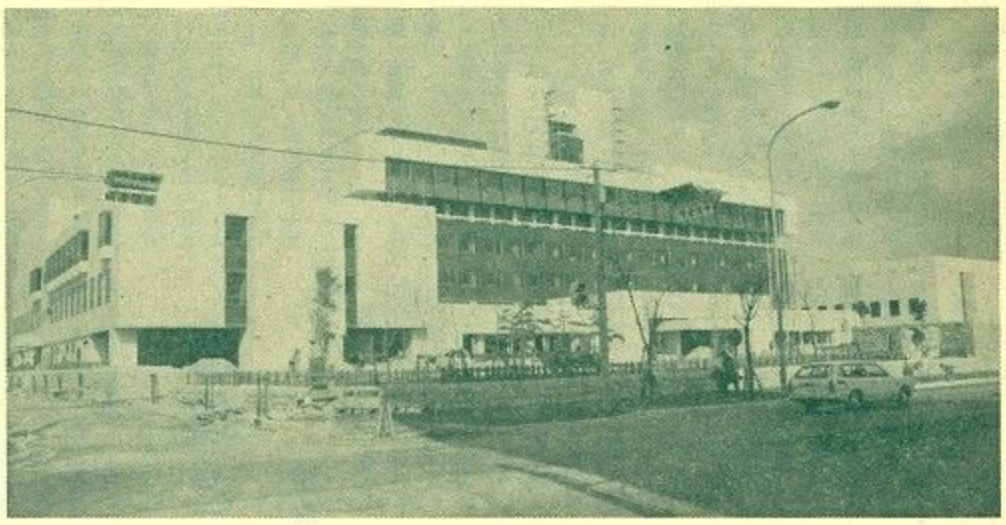
ゴミこそ資源であるというのは大事な話だ。奈良市でやりかけているのは、一度使った水を中水としてまた使おうということです。いままでは、水なんかいくらでもあるんだから、どんどん使ったらいいんだという考え方でやってきたけど、いまや水というのは限られた資源になってきましたね。使った水をもう一度活用しようということでやっているんですよ。

ゴミもね、奈良は「もったいない運動」をやって、なんでもゴミとして捨ててしまわないように節約を呼びかけています。

資源の中ではやはり太陽熱と空気、それに海水なんかが大きな資源ですね。これらは無限にあって、それらから社会有用のものをつくり出す、つまり開拓精神でもって作り出す、それが私たちの立場です。無から有を生じさせる開拓精神さえあれば、なにも恐ろしいものはありません。開拓精神こそ、皆さんにとってもわれわれにとっても、奈良市にとっても一番大事なことです。どうぞ開拓精神をいつでも持っていてください。お願いしますよ。

司会　最後を開拓精神でしめくくっていただきました。これでもって終わりたいと思います。どうもありがとうございました。

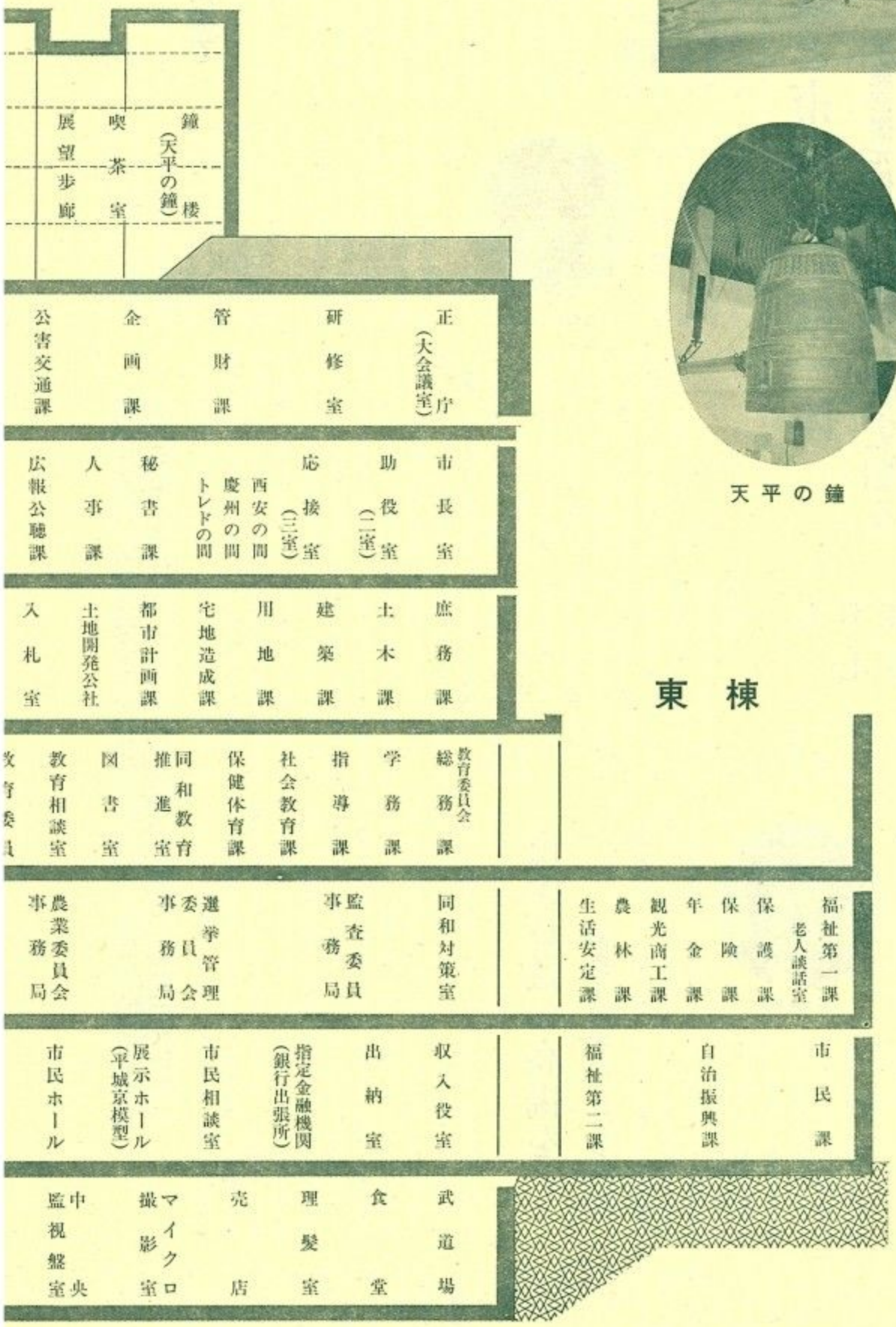
しない
でしょうか



正面から見た新庁舎

天平の鐘

新市庁舎付近見取図



奈良市ならではの諸施設

平城京復元模型
平城京創造の偉大さをしのび、先人たちの雄大な心に学ぶためつくられたもので、平城京を千分の一の大きさに復元。タテ6.3メートル、ヨコ8.4メートル、1階展示ホールに設置。

身体障害者のために
身障者が車イスで用足しができる身障者専用便所を1階に設置。エレベーターの押しボタンも低い位置に取付けられています。また身障者事務担当の福祉第二課を1階に配置しました。さらに目の不自由な人のために点字ブロックを正門入口から玄関をへて受付けまで埋め込み、安心して市役所へ来てもらえるようになっています。

老人談話室
用事で市役所へ来られたお年寄りが、休憩したり、友と語り合ってもらう場として20畳敷きの和室を、2階福祉第一課前に設けています。

友好・姉妹都市の間（応接室）
国外と結んでいる友好・姉妹都市にちなんで、「西安の間」「慶州の間」「トレドの間」と名づけた応接室3室を5階につくり、それぞれの国からの贈呈品を展示。

天平の鐘
東大寺の大鐘を四分の一に模してつくったもので、塔屋の鐘楼につり下げ、時間を決めて鳴らします。この鐘の製作費は、市職員の寄金でまかなわれました。

エスカレーター
窓口業務担当課が2階にも配置されているため、1階から2階まで役所としては珍しくエスカレーターを設備し、市民の利便をはかっています。

緑いっぱいの庁舎
友好・姉妹都市から贈られた木（西安市＝旱柳、慶州市＝イチョウ、トレド市＝アーモンド、小浜市＝カエデ、郡山市＝山桜）をはじめ、約2万本の木を周辺に植えます。また四季折々には美しい花を咲かせる木もあって“市民憩いの公園”として来庁する市民の目を楽しませます。

大駐車場
車で来庁される市民に、今までのように駐車で迷惑かけることのないよう500台収容の大駐車場を庁舎北側に設けています。

道　場（平城道場）
青少年の健全育成をはかるため柔剣道はじめ武道一般の道場を地下1階に設けています。

市民ホール
1階展示ホールの横で、シルクロードの案内、友好・姉妹都市の紹介と、それぞれの市から贈られた品物を展示。このほか現在進めている市の施策の認識を深め理解してもらうため、パネルで分りやすく解説。

待合ホール
壁面を利用して奈良市80年のあゆみを展示。1階にあります。

わけです。
線】近鉄奈良駅―赤
奈良駅―学園大和町
寺線】近鉄奈良駅―
辻線】近鉄奈良駅―
ロ▶国鉄奈良駅―西

【あやめ池線】国鉄奈良駅―あやめ池駅前
【奈良富雄線】近鉄・国鉄両奈良駅―富雄駅▶近鉄奈良駅―尼ヶ辻駅・東坂▶国鉄奈良駅―東坂
【六条山線】近鉄奈良駅―六条山

奈良市役所新庁舎
所在地　奈良市北新町61の1
電話番号（大代表）34―1111番

新市庁舎各階配置ごあん

あなたのご用は何階で

おもな各部署直通電話 （2月15日から）

部署	電話
秘書課	34―4705
人事課	34―4706
警備員詰所	34―4707
広報公聴課	34―4710
市政記者室	34―4711 34―4712
地方新聞記者室	34―4713
電話サービスセンター（代）	34―1211
企画課	34―4714
公害交通課	34―4719
財政課	34―4720
文書課	34―4721
電子計算室	34―4722
管財課	34―4724
市民税課	34―4725
資産税課	34―4726
収税課	34―4727
市民課	34―4730
自治振興課	34―4731
衛生課	34―4732
同和対策室	34―4733
保険課	34―4736
年金課	34―4737
労働課	34―4738
観光商工課	34―4739
農林課	34―4740
生活安定課	34―4741
庶務課	34―4743
土木課	34―4744
建築課	34―4745
用地課	34―4746
宅地造成課	34―4747
都市計画課	34―4748
公園緑地課	34―4749
建築指導課	34―4750
下水道課	34―4751
土地開発公社	34―4752
学校建設公社	34―4753
福祉第一課	34―4754
福祉第二課	34―4756
保護課	34―4757
出納室	34―4759
教育委員会事務局	
総務課	34―4761
学務課	34―4762
指導課	34―4763
社会教育課	34―4764
保健体育課	34―4765
同和教育推進室	34―4766
監査委員事務局	34―4770
選挙管理委員会事務局	34―4771
農業委員会事務局	34―4776
議会事務局	
庶務課	34―4790
議事課	34―4791
交通災害共済	34―4755
社会福祉協議会	34―4758
職員組合	34―4779

奈良交通バス運行時刻表 （2月11日から）

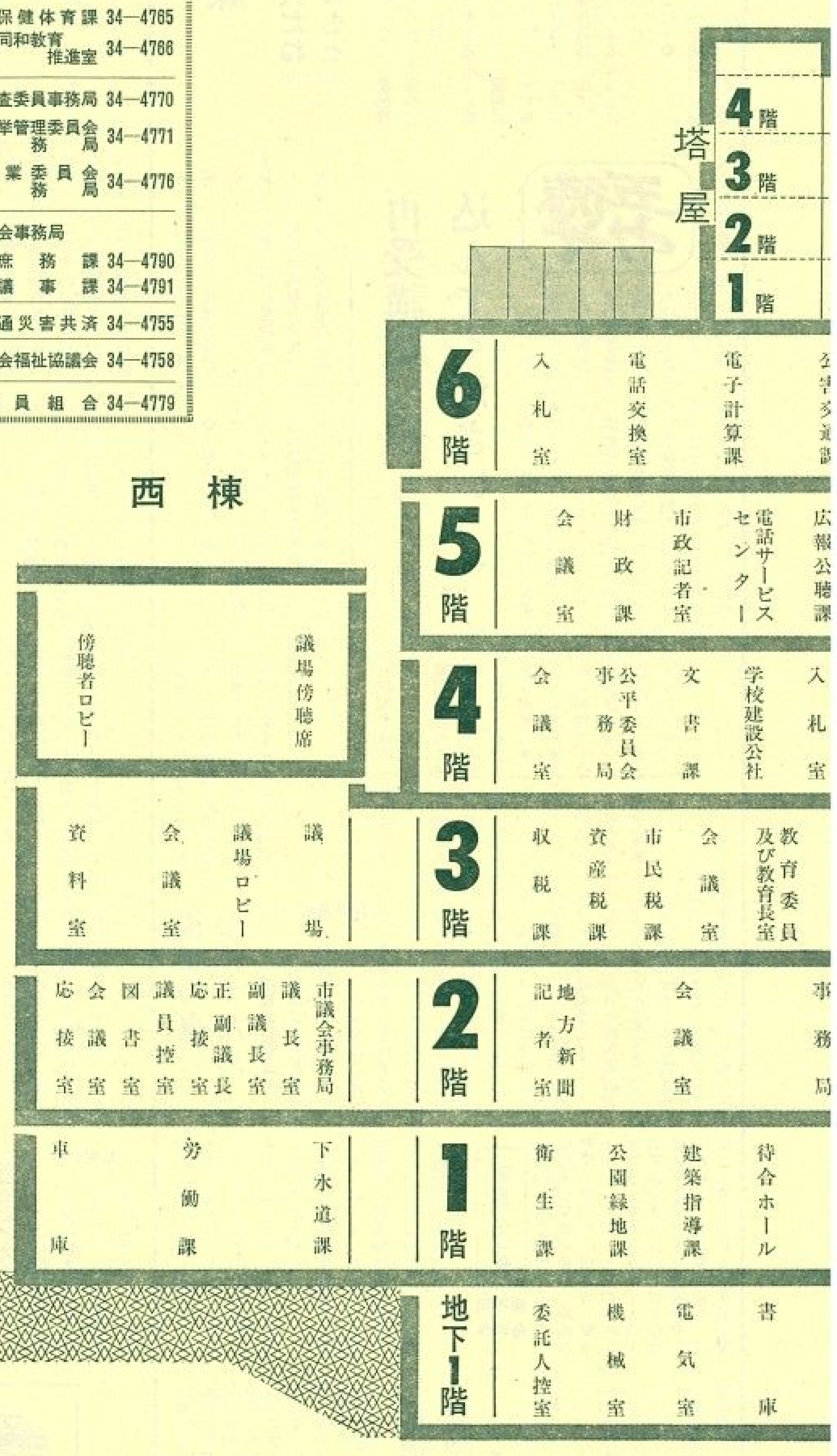
近鉄奈良駅―→奈良市役所前

時間＼停留所	近鉄奈良駅	大宮町一丁目	新大宮駅	奈良市役所前
7	23	25	26	28
	39	41	42	44
	47	49	50	52
	54	56	57	59
8	9	11	12	14
	18	20	21	23
	24	26	27	29
	※29	※31	※32	※34
	33	35	36	38
	39	41	42	44
	※45	※47	※48	※50
	55	57	58	0
9	3	5	6	8
	10	12	13	15
	25	27	28	30
	34	36	37	39
	40	42	43	45
	48	50	51	53
	55	57	58	0
10	10	12	13	15
	20	22	23	25
	25	27	28	30
	40	42	43	45
	49	51	52	54
	55	57	58	0
11	10	12	13	15
	18	20	21	23
	25	27	28	30
	40	42	43	45
	49	51	52	54
	55	57	58	0
12	4	6	7	9
	10	12	13	15
	25	27	28	30
	34	36	37	39
	40	42	43	45
	55	57	58	0
13	4	6	7	9
	10	12	13	15
	18	20	21	23
	25	27	28	30
	40	42	43	45
	55	57	58	0
14	3	5	6	8
	10	12	13	15
	18	20	21	23
	25	27	28	30
	40	42	43	45
	49	51	52	54
	55	57	58	0
15〜16	10	12	13	15
	18	20	21	23
	25	27	28	30
	40	42	43	45
	48	50	51	53
	55	57	58	0
17	10	12	13	15
	18	20	21	23
	25	27	28	30
	40	42	43	45
	47	49	50	52
	55	57	58	0
18	3	5	6	8
	10	12	13	15
	25	27	28	30
	34	36	37	39
19	0	2	3	5
	24	26	27	29

奈良市役所前―→近鉄奈良駅

時間＼停留所	奈良市役所前	新大宮駅	大宮町一丁目	近鉄奈良駅
7	15	17	18	20
	39	41	42	44
	47	49	50	52
8	2	4	5	7
	10	12	13	15
	17	19	20	22
	25	27	28	30
	32	34	35	37
	47	49	50	52
	55	57	58	0
9	3	5	6	8
	18	20	21	23
	26	28	29	31
	33	35	36	38
	41	43	44	46
	48	50	51	53
10	3	5	6	8
	12	14	15	17
	18	20	21	23
	33	35	36	38
	41	43	44	46
	48	50	51	53
11	3	5	6	8
	10	12	13	15
	18	20	21	23
	33	35	36	38
	41	43	44	46
	48	50	51	53
	56	58	59	1
12	3	5	6	8
	18	20	21	23
	26	28	29	31
	33	35	36	38
	48	50	51	53
	55	57	58	0
13	3	5	6	8
	10	12	13	15
	18	20	21	23
	33	35	36	38
	48	50	51	53
	55	57	58	0
14	3	5	6	8
	10	12	13	15
	18	20	21	23
	33	35	36	38
	41	43	44	46
	48	50	51	53
15〜16	3	5	6	8
	10	12	13	15
	18	20	21	23
	33	35	36	38
	40	42	43	45
	48	50	51	53
17	3	5	6	8
	10	12	13	15
	18	20	21	23
	※26	※28	※29	※31
	33	35	36	38
	39	41	42	44
	48	50	51	53
	55	57	58	0
18	3	5	6	8
	18	20	21	23
	26	28	29	31
	52	54	55	57
19	16	18	19	21

（注）※印──日曜・祝祭日・12/30・12/31・1/1・1/2・1/3は運行しません。



市役所行きバス

奈良交通が新設

現市庁舎は位置が悪くて、バスの便がないうえに、車で行っても駐車場がないなど、市民に多大のめいわくをかけてきました。その点、新市庁舎は近鉄新大宮駅に近く、大宮通り線に面した交通の便のよいところにあり、かつ構内に500台収容の大駐車場が設けられるので便利になります。

新庁舎への最寄りの交通機関のうち、バス（奈良交通）は、いままでの阪奈道路線の運行に加えて、均一路線として近鉄奈良駅〜奈良市役所前間が新たに運行されます。

新路線の運行時刻は左表の通りで朝夕のラッシュ時は約8分、それ以外は約10分間隔で運行されます。

このほかつぎの従来路線も利用でき、阪奈道路線は奈良市役所前（現大宮橋）で下車、その他の路線は三笠中学校前で下車すればよいわけで

【阪奈道路線】近

膚山▷近鉄奈良駅

5丁目

【奈良法隆寺線】

法隆寺前

【二条尼ケ辻線】

西大寺駅北口▷国

大寺北口

奈良のうた

作詞　横田　利平
作曲　長津　義司

一、朝光に　朝光に
大屋根の鴟尾ひかるとき
ああ万葉の雲流る
子鹿連れつつ鹿の行く
浅茅ケ原の露の丘
あしびの花や菊の香に
奈良には古きほとけたち
千年を起きて守り在す
ああ　永遠のふるさとよ
日本の奈良　世界の奈良よ

二、夕光に　夕光に
春日の森のそまるころ
ああ天平の鐘は鳴る
シルクロードの昔より
五色の文化匂う園
ほほえみの輪を拡げゆき
いま呼び交わす姉妹都市
新平城の夢ひらく
ああ　民族のふるさとよ
日本の奈良　世界の奈良よ

80年記念式で発表

荘重な格調、軽快なリズム

市制施行八十年と新庁舎落成を機会に制作を進めていた新しい奈良市にふさわしい「奈良のうた」ができあがりました。

歌詞は古都奈良にふさわしく格調高く荘重な感じだが、曲は新しい奈良にふさわしく四分の四拍子の軽快なリズム。作詞は橿原芸術短大副学長の横田利平氏、作曲は日本作曲家協会副会長の長津義司氏。

歌詞は昨年八月から一般募集し、十月十五日の締切りまでに、県内外から二百八十八点の応募がありました。「奈良のうた」審査委員会（委員長　木村博一奈良教育大学教授）ではこの中から佳作四点を選んだが、最優秀作品を選ぶにいたらず、同審査委員会のメンバーの横田氏の作詞となりました。

この「奈良のうた」は二月十一日に中央体育館で行なわれる八十年記念式典で披露され、ソノシート二万枚を作って広く市民に親しんでもらう予定です。

佳作入選者はつぎの方々です（敬称略）。

奈良市秋篠台、後藤春吉▽同市二名町、今北庄蔵▽同市鶴舞西町、牧野桂三▽高槻市南平台、芦田茂

中央公民館

現庁舎跡への移転は四月に

新市庁舎完成にともなう現庁舎の跡地利用については、昨年十二月十五日付けの「奈良市民だより」でお知らせしましたように、一階は市役所中部連絡所と中央公民館の一部、二階は中央公民館、三階は図書館として利用することになっています。

中央公民館は児童用ライブラリー、料理実習室を一階に設け、二階には大講座室、普通講座室、和室のほか展示ホールや公民館事務所を設けます。

こうした施設に模様替えするため、新庁舎へ移転したあと内部を改装して、四月一日からオープンすることになっています。その間、中央公民館は現在の場所（紀寺町、現教育委員会事務局内）で執務します。

三階は図書館で、書庫、閲覧室、読書指導コーナーのほか、大集会場を設けます。これも改装し、設備を整え、四月一日から開館することになっています。

中部連絡所

二月十五日から現庁舎跡に開設

新市庁舎への移転にともなって現庁舎周辺の住民の利便をはかるため、新たに現庁舎跡に中部連絡所（仮称＝電話㉖二八七一～二番）を開設し、二月十五日から執務します。

ここでは戸籍、住民基本台帳、転入・転出その他の届け出、および諸証明の取次ぎ、市税、国民健康保険料、国民年金保険料、その他諸収入金の収納事務などを行ないます。

従来の場所で執務する部課

今まで本庁舎を離れて紀寺町にあった教育委員会、社会福祉事務所、片原町にあった税務部など分散していた部課は別面特集「新市庁舎各階配置ごあんない」（第四・五面）所載のように、ほとんど新庁舎に入り、二月十五日から執務を開始します。

しかし、水道局をはじめ清掃部、消防本部、地区改良事務所、土木管理センター、中央公民館、市史編さん事務局などは現在の場所で引きつづき執務をすることになっています。

水道局の電話番号

直通電話で

奈良市水道局（東寺林町三八）は、新市庁舎に入らず現在の場所で執務を行ないますので電話番号は従来どおりで変わりません。しかし、新庁舎の新しい代表電話番号（㉞一一一一番）から水道局各課には内線でつながりませんので、ご用の向きは、つぎの直通電話をお使いください。

企画室＝㉒七〇八六番
総務課＝㉔一一八六番
経理課＝㉔一一八四番
業務課＝㉔一一八五番
東部営業所＝㉔一一八二番
管理課＝㉔一一八三番
サービスセンター＝㉔一一八一番
工務課＝㉔四八四一番
㉓〇四一一番

記念スタンプ

お祝いの

奈良郵便局で

奈良郵便局では、市制八十年・市庁舎新築落成記念スタンプを希望者に押すことになりました。期間は二月十一日から同十七日まで。デザインは五重塔を背景にした新庁舎に市章を配したもので、直径32㍉の丸型。

押してもらえるのは国内向けの定形郵便物・郵便書簡・通常はがき・往復はがきで切手完納のもの。別に二十円以上の切手がはってあれば書面にも記念押印してもらえます。いずれも同局窓口へ持って行ったものに限られます。

また新庁舎を一般に公開する二月十二日には、午前十時～午後三時に移動郵便車が新庁舎玄関前に出て臨時出張所を開設、小型記念日付消印の押印に応じ、奈良にちなむ既発行記念切手も販売します。

他人のめいわくになる青空駐車はやめましょう

水道局の公認申請を

28日まで受けつけ

市水道給水工事公認業者の昭和五十二年度公認申請を二月一日から二月二十八日まで水道局総務課で受け付けます。公認を受けようとする人は、つぎの書類をそろえて水道局総務課（東寺林町三八、電話㉔一一八六番）へ提出してください。

申請書▽事業経歴書▽前年度納税証明書▽身元保証書▽印鑑証明書▽所有機械器具調書▽常備従業員名簿▽支店および出張所については本店からの委任状▽法人については登記簿謄本および定款▽誓約書▽店舗の写真と平面図▽その他管理者が必要と認める書類

三月まで簡易保険新加入運動――簡易保険は大正五年の創業でことし六十周年を迎えました。現在保有契約件数は五千五十万件、保有契約高三十兆円、資金総額は七兆五千億円にもなり、この資金は学校、住宅、道路の建設などに役立てられています。

郵政省では、三月まで「明るいくらしの設計簡易保険新加入運動」を行なっています。くわしいことは奈良郵便局（電話㉒五四五六番）、奈良西郵便局（電話㊽〇一五〇番）か簡易保険のセールスマンに。

県中央卸売市場の業者募集

ことし開設される県営中央卸売市場での売買に参加を希望する業者をつぎのとおり募集しています。

受付期間＝二月七日～十日午前九時～午後四時▽受付場所＝奈良労働会館（八軒町、電話㉖六九〇〇番）

詳しいことは県農林部中央卸売市場建設室（登大路町、電話㉒一一〇一番）へ。

犬はかならずつないで飼いましょう

つづく異常乾燥

わずかの火だねが大火事のもと

冬から春先にかけては季節風が吹き、空気がからからになって、異常乾燥注意報が連日出ばなしとなります。建物も、草木も乾ききって少しの火ダネでも火事になる最悪の気象状態です。

昨年も一、二月の異常乾燥注意報発令時に連続して火災が起こり、奈良市内で建物火災七件を記録しています。火災原因では暖房器具の取扱い不注意、子どもの火遊びなどが多く、今年もすでに暖房器具からと考えられる火災が二件発生しています。

暦のうえで春を迎えても寒さはまだまだ厳しく、暖房器具は手離せないので、火の取扱いには十分注意してください。異常乾燥注意報が出ているときはつぎのようなことに注意して下さい。

◇…屋外では…◇

①たき火、ごみの焼却、火遊びは絶対にしない。やむをえず行なう時は消防署へ通報し、消防署の指導を受ける。

②建物の周囲は常に整理整とんし、枯草は刈取り火災の危険のない安全な場所に捨てる。

◇…屋内では…◇

①カーテンや、つるした衣服など燃えやすいものの周辺では暖房器具を使わない。

②タバコは灰皿のあるところで吸い、くわえタバコ、寝タバコはやめる。わずかな用事でもその場をはなれる時は、必ず火を完全に消す。

五徳みそ

再受講組は申し込んでください

五十一年度のみそづくり講習会は新規受講予定の一万人はすでに完了しましたが、再受講予定三万人はまだ余裕がありますので、希望者はどしどし申し込んでください。

講習会は大宮・西部の両みそ会館で毎日原則として午前、午後の二回行なっています。自分の手でつくった無公害のおいしい五徳みそ十㌔が約三時間の講習で持ち帰れます。

講習会参加希望者は市生活安定課、各出張所、南部・富雄・高円・登美ケ丘各公民館にある用紙で申し込んでください。市内の成人ならグループでも単独でも申し込めます。受講料は一人（十㌔入り）千五百円で、容器は必ず持参してください。

後顧の憂いなくすため

心身障害者扶養共済制度へ

心身障害者扶養共済制度をご存知ですか――。この制度は心身障害者（児）を扶養されている方が月々千円から千五百円の掛金を二十年以上積立てると、保護者が万一なくなるとか疾病の状態になったとき、残された心身障害者（児）に月額二万円の終身年金が支給される保障制度です。

加入できるのは精神薄弱者（児）または身体障害者（児）一級から三級までの障害者を、扶養している四十五歳未満の保護者です。とくに昭和六年四月二日から同七年四月一日までに生まれた方は、ことし三月三十一日までに加入申込みをしてください。それ以後は加入できません。

詳細は市福祉事務所福祉第二課（二月十二日までは市内紀寺町・電話㉖六五〇四番、二月十五日以降は市内北新町・電話㉞四七五六番）へ。

新自治会長

順不同　敬称略

【町内自治会長】上清水町＝野田重信▽雑司東町＝堀池義也▽中御門町＝田和清一▽南永井町＝吉田芳之▽杏中町＝阪原健之▽西九条町＝大西正晴▽西登美ケ丘二丁目＝伊藤俊夫▽茗荷町＝杉本義和▽矢田原町＝大東功▽中貫町＝宮坂正義▽日笠町＝中尾義彰▽此瀬町＝井上弥▽誓多林町＝飯倉喜文▽狭川両町＝広芝繁▽西狭川町＝辻本喜教▽狭川東町＝岡田格▽下狭川町＝三浦弘忠▽下狭川門前町＝楠原晴市▽下狭川上町＝森岡正治▽下狭川中町＝寺岡秀明▽下狭川下町＝佐野茂▽広岡町＝大矢由造

若草山焼き 新庁舎もくっきり

新春の古都をいろどる火の祭典「若草山焼き」が、成人の日の一月十五日行なわれました。

若草山ふもとで県警音楽隊の演奏や、初笑い演芸ショーなどのアトラクションのあと、僧兵姿の東大寺・興福寺衆徒の聖火行列があって野上神社で式典、このあと打上げ花火、照明弾を合図に午後六時全山に点火されました。

好天続きで火はみるみるうちに約三十三万平方㍍の広大な山はだをなめつくし、十数万の観光客を魅了しました。

友好・姉妹都市作品展

国内外から四百点

市と友好・姉妹都市を結んでいる国外の中国・西安、スペイン・トレド、韓国・慶州各市と国内の小浜・郡山両市の小・中学生の交換作品展が二月二十五日から二十七日までの三日間、県文化会館で開かれました。

これは友好親善を深め、文化交流の一環として毎年催しているもので、国情はちがっても、いずこも変わらぬ童心を傾けた絵やみごとな筆跡の書が展示され、なかでも西安市から今回初出展の見事なキリ絵に人気が集中、見る人を感嘆させていました。

出品は絵と書が西安市から八十点、慶州市から八十点、小浜、郡山両市からは百五点ずつ、そしてトレド市からは絵が三十点。あわせて四百点にも上りました。

友好・姉妹都市の作品展

中国卓球選手団が来寧

市民と親善試合も

ことしの日中スポーツ交流の第一号として横浜、名古屋などで開かれた日中卓球市民交流会のため訪日していた中国青年卓球代表団（王文忠団長）の一行十二人が、一月二十五日奈良市役所に鍵田市長を表敬訪問しました。市役所玄関前で出迎えの市職員らの盛んな拍手のうちに到着した一行は、市長応接室で鍵田市長らと歓談しました。

鍵田市長は「奈良は千二百年前中国の長安（現西安市）と親しくし、いろいろの文化を伝えてもらった。歴史の繰返しでいままた友好都市として親しくしている。奈良は中国文化の〝いのち〟を伝えるまちです。里帰りした気持でくつろいでください。卓球は友好第一、試合は第二でがんばってください」と一行をもてなしました。王団長は「私たちは卓球を通じて中日友好に一役果たしたい。奈良と西安はいまや友好だけでなく、親類同様だと思います。これにさらに花を咲かせ、みのらせていきたい」。とあいさつしました。このあと東大寺を参観、午後から市中央体育館で開かれた友好卓球大会にのぞみました。

会場には卓球愛好家約五百人がつめかけ、市内の中学・高校の卓球クラブ員、婦人卓球愛好者らが熱心に中国選手の指導を受け、さらに模範試合がありました。翌二十六日は唐招提寺などを回り、次の訪問地京都へ向かいました。

熱気はらむ寒げいこ

延べ1,000人が参加

＝6歳の坊やに皆勤賞＝

「エイッ、ヤーッ」。大寒で冷えこみのきびしい早朝、市中央武道場いっぱいに剣士たちの鋭い気合いがひろがる。市教育委員会と市武道振興会共催の第四回奈良市剣道寒げいこが一月二十一日から三日間、毎朝六時から市中央武道場で開かれました。

初日の二十一日はマイナス〇・三度と冷え込む中をけいこ着一枚で女性剣士二十人を含む三百人が元気に参加。けいこに先立って市剣道連盟名誉会長の鍵田市長が「早起きして、寒さの中をけいこに参加するというその気合いが人生にとって最も大切なことである。苦労を求めて立つの気概でがんばってもらいたい」とあいさつ。つづいて岡崎市議会副議長が励ましのことばを述べました。

けいこは鍵田市長はじめ多数の指導員の指導で打ち込み、切返しなどの基本動作から、かかりげいこ、相互げいこなど気迫のこもった各種のけいこを続け、一時間にわたって汗を流しました。

三日間の参加者は延べ一千人。最終日の二十三日には、最年少のうえ昨夏の土用げいこについで寒げいこも皆勤の奥田真人君（6歳）と、三日間続けて早起き参加をつづけた岩口秀樹、片岡伸也、浜西清弘君ら（いずれも11歳）の四人に鍵田市長から真新しい木刀がごほうびとして贈られました。

〝よい子表彰〟

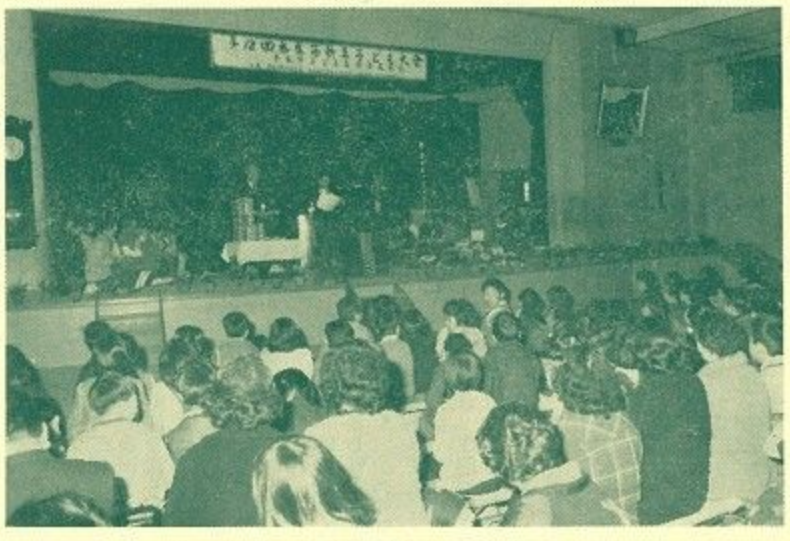
新年子ども大会

第十八回市新年子ども大会が一月二十三日午後から市立済美小学校で開かれ五百人が参加しました。開会のことばにつづいて、地域の子ども会や児童会のリーダー、逆境にめげず勉学にはげむ子ども、危険をかえりみず人命救助をした児童など善行の目立ったよい子ら二十三人と十一団体が子ども善行者（団体）として表彰されました。このあと市長代理の慶田助役のお話しや童話、ボランティアのお兄さんお姉さんの指導するゲームを楽しみ、「海底二万マイル」などの映画をみて仲よく午後をすごしました。

表彰を受けた善行者（団体）はつぎのとおり（敬称略）。

【個人】鈴木雅紀（あやめ池小）▽福山恵一（同）▽福山進二郎（同）▽吉川茂男（同）▽井上佳代子（登美ケ丘小）▽峰山雅至（東市小）▽竹村理一（同）▽福井志乃扶（同）▽山下加寿衣（同）▽多口公美子（同）▽平岡恵子（大安寺小）▽巽たか世（同）▽片岡三千代（同）▽高橋直美（同）▽木村一恵（同）▽中村辰喜（済美小）▽桝井克美（同）▽吉川尚（同）▽崎山昌彦（同）▽岩口秀樹（同）▽青木博美（精華小）▽菅哲哉（富雄中）▽竹中正和（三笠中）

【団体】鼓阪小児童会▽山の上子ども会▽ひまわり子ども会▽南庄町子ども会▽柳生剣友会少年剣道教室▽北永井町子ども会▽神殿町子ども会▽芝辻町三丁目東部子ども会▽光ケ丘子ども会▽宝来町子ども会▽春日中学校生徒会



たのしく新年子ども大会

富雄に新しい町

「三松ケ丘」設定

市では二月一日付けで新たに富雄地区に通称町「三松ケ丘（みまつがおか）」を設定しました。ここは広い二名町の一部で鳥見町の北側、飛鳥ゴルフ場の南側にあって、今までの通称町「富雄三松町」からわかれたところ。区画数三百二十七区画、現在二百二十七世帯が入居していて人口七百九十五人です。

声

野良ネコをはびこらせるな

捨て犬による野犬がふえて一部社会問題になっているおり、こんどは捨てネコによる野良ネコがはびこっています。野犬にしても、野良ネコにしても、残飯などを与えている家庭を時に見受けますが、これはその周辺に住みつかせ、多くの家庭に少なからぬ被害と不安感をもたらします。

至るところにフンを垂れ流し不衛生、不愉快なばかりでなく、池の魚を捕ったり、植木バチをこわすほか、野良ネコは隙をうかがって家庭の台所に忍び込んで魚類を遠慮なく失敬して逃げます。

犬やネコを捨てる非情さもさることながら、残飯などを与えてこれを住みつかせ、はびこらせるような心ない似非愛情はやめてほしいと思います。

（市内学園北、一主婦）

善意ありがとう　善意銀行

（昨年の分）

七月十四日　椿井町村上一夫さんから五千円。

同十五日　尼ケ辻町三丁目杉田昌弘さんから善意の小箱義金二千六百九十七円。

同十九日　都跡小学校六年一組田村みゆきさんら四人から二千三百三十円。

同二十日　二名町林重子さんから身障者福祉のためにと三万円。

同二十二日　登美ケ丘三丁目岡田真左男さんから千円。

同二十九日　下三条町高橋秀行さんから奈良警察署を通じ四百三十円。

八月四日　上村さん（住所不明）から十万円。

同五日　天理市石上町中村忠司さんから三千円。

同六日　今井町歌藤幸徳さんから衣類一ケース。

同七日　あやめ池北三丁目上田ひとみさんから奈良警察署を通じ千円。

同九日　大宮町宝来商事小佐喜平さんから奈良警察署を通じ千円。

同十日　椿井町村上一夫さんから定期便三千円。

同十一日　尼辻一丁目奥田公一さんから和楽園へソーメン十㌔入り一箱と三㌔入り二箱。

心がけ　奥さまご用心

"訪問販売"という名の"押売り"

衛生用具など押しつける

昨年十二月に「訪問販売等に関する法律」が施行されたことは前号でお知らせしましたが、これは訪問販売、通信販売、マルチ商法などにみられる"悪質販売"から消費者を守るためのものです。

それにもかかわらず、いまだに消火器、火災報知機、衛生用具、高麗人参などの悪質なセールスが新興住宅街とか団地を中心にセールス合戦をくりひろげています。これらセールスはあの手この手で迫ってきます。特に苦情の多い衛生用具の押売り戦術は――

・保健所などの公的機関から家族計画の指導に回っている素振りをし、販売届出証らしきものを見せ消費者を信用させる。

・市販品の見本を使い、自分の商品の優秀さをくどくどと説明する。

・給料日の直後をねらい、値上がりを理由につかって小分け販売せずにグロス単位で押しつける。

こうした招かざる押売りに対してはシャンとした態度で――。

・不審な点があると思えば絶対に屋内に入れず玄関で応対し、早目に断わる。

・売買契約や申し込みの締結に際しては家族らとよく相談して決める。

・断るときはキッパリと。それでも動かぬ時は警察へ。

健康メモ

◎カゼを防ぐ食事

厳しい寒さに対抗するには衣類を重ねることも必要ですが、身体の内からの対抗策も大切です。脂質、タンパク質、ビタミンCを十分とることです。脂質をたっぷり使った食事は、身体がいつまでも暖かく満腹感も長つづきします。ビタミンCの多い有色野菜、果物を多くとると鼻やのどの粘膜が強くなり、カゼを防ぎます。

◎受験生の健康管理

上手な息抜き―終日部屋に閉じこもっていては、イライラがつのり能率が落ちるだけです。毎日時間を決めて散歩するとか、汗をかかない程度の軽い運動をして気分転換をはかりましょう。

夜食には―消化のよいめん類にタマゴやホウレン草などを添えるといい。

睡眠のとり方―あくびをしながらの勉強は無意味なだけでなく、身体をこわすもとです。眠くなれば思いきってふとんに入って眠り、すっきりした頭で勉強しましょう。

"舶来品"にご注意

絵表示など確認しよう

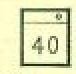
「イタリア製のツーピースを買い二～三回着用したあと水洗いをしたところ、ひどく色がおちたがどうしたらよいでしょうか」――。最近このような問い合わせが消費生活相談室に寄せられました。

このクレーム品には、〔原産国表示（イタリア）〕と〔ハンドペインティング表示〕はあったが、組成表示・絵表示・責任番号等は付いていませんでした。最近のめざましい舶来ファッションの流行にともない、輸入製品に対するクレームがふえる傾向で、おそらくこのクレーム品もJ・I・S（日本工業規格）で定められている染色堅牢度の低い物であったと思われます。

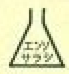
この原因を少し考えてみるとつぎのようなことがわかってきます。外国、特にヨーロッパ方面では衣類でも原色もしくはそれに近い鮮明な色調を好む傾向にあり、このことは染色構造上色落ちがしやすくなっています。このように風俗、気候、技術水準、洗たくの方法などもわが国とはかなり異るため、製造元のヨーロッパでは無難であっても、輸入国のわが国でクレームの発生するケースが多く見受けられます。

"舶来品"のことばの持つひびきから舶来品というだけで飛びつく消費者が多く、そのうえ繊維製品をはじめとした商品の多様化にともない消費者の商品選択がむずかしくなっています。このようなことから、家庭用品の品質に関する表示の適正化を図り、一般消費者の利益をまもるための「家庭用品品質表示法」の標準が一部改正され、さらに繊維製品の表示事項を絵で示すことも追加されました。消費者は必ず組成表示や絵表示を確かめた上で購入する習慣を身につけ、取り扱いにも十分気をつけましょう。

そこでつぎのような絵表示とその意味をよく覚えて的確な取り扱いに気をつけてください。



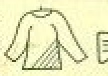
洗たく機で洗える（手洗いも）液温は40℃ぐらいで洗剤はどれでもよい。



塩素系漂白剤を使用できる。

アイロンは中くらいの温度でかける。

手で絞る場合は弱くし、遠心脱水機を使う場合は短時間ですませる。



日陰でつり干しする。

実際の表示ではこれらいくつかを組み合わせて表示していますので、内容を正確に読みとるようにしてください。

年金巡回相談所開設

年金の仕組みや手続きなどを正しく知ってもらうため、年金課では恒例の年金巡回相談所をつぎの日程で開きます。最寄りの相談所へお気軽にどうぞ。時間はいずれも午前十時～午後三時。

2月21日（月）東部出張所
2月22日（火）北部出張所、平城連絡所
2月23日（水）西部出張所
2月24日（木）あやめ池連絡員詰所、富雄南連絡員詰所
2月25日（金）伏見連絡所、都跡連絡所
2月28日（月）辰市連絡所、明治連絡所
3月1日（火）東市連絡所、帯解連絡所
3月2日（水）田原連絡所、精華連絡所

募集　物価・物資モニター

希望者は市生活安定課へ

県内の生活関連物資の価格や需給動向等をつかむため、県ではつぎのとおり物価・物資モニターを募集しています。希望の方は往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号と消費者団体所属の方はその団体名を書いて、二月十五日～二十八日の間に市役所経済部生活安定課（北新町六一の一、電話㉞一一一一番）へ申し込んでください。

資格＝二十歳以上五十五歳未満の婦人で①平素消費者活動を行なったり、物価問題に関心のある人②日常の買い物を自分で行なっている人。▽募集人員＝奈良市内から二十五人（多数の時は抽選）。▽報酬＝年額一万五千円（通信費支給）。▽おもな仕事＝①生活関連物資の小売価格・料金の調査②流通・販売・サービス形態についての調査③消費者保護等に対する意見の提供。

親と子の冬山のつどい

27日、葛城山で

自然の中で体力をつくり、登山に対するマナーを親子ともども身につけてもらおうと、市青少年児童会館（八軒町、電話㉒七〇三七番）ではつぎのように「親と子の冬山のつどい」を開きます。参加希望者は電話で水曜日以外の午後に同会館へ申し込んでください。

とき＝二月二十七日▽ところ＝葛城山▽参加できる人＝小学三年生から六年生までの児童とその親▽定員＝親子あわせて先着五十人▽参加料＝親六百円、子二百円▽持ち物＝弁当、水筒、手袋、タオル、雨具、アイゼンまたは荒なわ、食器（おわん一人一個）、ビニールの敷き物▽集合場所＝当日午前八時半同会館前（雨天中止）。

2月28日は

固定資産税・都市計画税（第四期分）
下水道事業受益者負担金（第三期分）

の納期限です

離乳食教室

西奈良保健センター

西奈良保健センター（登美ヶ丘二丁目、電話㊸五九一一番）では、赤ちゃんの離乳食を始めようとするお母さんのために「離乳食教室」を二月二十五日（金）午後一時半から同三時半に開きます。県栄養指導車による調理の実技指導と試食があります。定員は先着三十人。

参加希望者は、電話か直接同センターへ申し込んでください。

西部公民館

（市内学園北二丁目、電話㊺〇一〇一番）

児童用図書貸出し　成人用図書の貸出しにつづいて、二月十日（木）から新たに児童用図書約三百冊を、市内在住の小中学生につぎのように貸出します。

貸出し日時＝毎週木・土曜日午前十時～午後四時▽期間＝一週間▽手続き＝印鑑を持って同館の申請用紙に記入してください。

市民スポーツ開放日

市中央体育館

◎バドミントン＝二月十九日（土）午前九時～正午は自由、午後一時～四時は時間制。

資格＝市民一般（学校などのクラブ活動は認めません）。

その他＝運動ぐつは必ず持参。用具のある方は持参してください。

ゴミ収集　十一日のふりかえ

二月十一日（金）「建国記念の日」のごみ収集は休みます。この日にあたる区域は二月十二日（土）に振替え収集します。

善意ありがとう　善意銀行

（昨年の分）

八月十二日　匿名氏から児童福祉のために一万六千七百九十円。▽芝辻町三丁目匿名氏から長曽根寮へ缶ジュース六十カン。

同十四日　都跡局消印愛の匿名定期便五千円。

同十六日　芝辻町三丁目村田恵子さんから交通遺児のために三千円。▽尼辻三丁目杉田昌弘さんから善意の小箱義金千三百二十七円。▽佐紀中町愛宕講から四千九百三円。

同十七日　平松町永田洋さんから衣類三包。▽佐紀中町一丁目浜川晴夫さんから身障者のために二万八千円。

同十八日　学園大和町喜多川良子さんから衣類四包。

同二十三日　中登美団地北村操さんから定期便三千円。

同二十四日　東紀寺町三丁目中西勝治さんからおもちゃ三箱。登美ヶ丘四丁目藤山カヨさんから愛の定期便三千円。

同二十五日　鳥見町森田光男さんから千円。▽生駒市門前町福好啓真さんから和楽園へもろみ二箱。▽二条町一丁目木村多美子さんから奈良警察署を通じ二千六百十五円。

同二十六日　興ヶ原町橋本周作さんから一万円。▽三碓町皆木順子さんから奈良警察署を通じ千円。

同二十七日　伏見地区民生委員協議会から善意の小箱義金一万二千六十円。▽尼辻東町鴨井邦夫さんから卓上扇風機二台。

同三十一日　押熊町中野美二、マヤ夫妻から金婚内祝いとして老人福祉のために十万円。▽誓多林町西野サダさん、日笠町山中善六さんから老春の家へ茶四十鈴。

九月一日　読売新聞社から毛布・座布団各三十五枚。▽東登美ヶ丘二丁目岸田資明さんから百万円。

同二日　中山町清水豊美さんから衣類二包。

同七日　鳥見町森田光男さんから千円。▽天理市石上町中村忠司さんから三千円。▽都跡局消印愛の匿名定期便五千円▽下山町木村正信さんから車いす一台。▽西木辻町㈱やまとや惣家から酒七百本。

同十日　東向中町㈱クロカワ時計店から老眼鏡十個。

同十三日　椿井地区民生委員協議会から善意の小箱義金九千二十一円。▽椿井町村上一夫さんから愛の定期便三千円。▽大阪市東区㈱栄進堂平井淑郎さんから令息十三回忌供養のため十万円。

同十四日　二名町真道会（代表林政次郎さん）から五十万円。▽東寺林町小西ふくさんからガーゼタオル三百枚を老人施設へ。

同十六日　上久保町瀧上嘉十郎さんから一万円。▽二名町原田純蔵さんから十万円。▽奈良市農業研究会連合会からキュウリ、ナス、トマト、大根など六百八十個。▽奈良市果樹園芸組合からブドウ、ナシなど二十八鈴。▽奈良市養鶏組合からタマゴ十鈴。▽奈良市花木園芸組合からサンゴジュ、サツマスギなど五十本。▽奈良市しいたけ生産振興協議会からしいたけ二十鈴。▽奈良市花卉園芸組合から菊、カーネーションなど四百本。▽田原、東部両農業協同組合から茶十八鈴。＝以上の農産物は和楽園と大倭安宿苑へ。

同十八日　尼辻東町梶野キクヨさんから五千円と石けん二ダース。▽京都府相楽郡木津町上吉川正幸さんから奈良警察署を通じ千五百円。

同二十一日　十輪院町北川シマエさんから奈良警察署を通じ千九百十二円。

同二十七日　東市小学校三年西岡信也、藤本和仁、藤本淳三君から三千円。▽南肘塚町藤本清三さんから奈良警察署を通じ千五百六十円。▽法華寺から善意の小箱義金五千四百三十円。▽鹿野園町小橋千鶴子さんから衣類四包。

同二十八日　法華寺北町駿河弥嗣さんから一刀彫「高砂」を老春の家へ。▽中新屋町中本美津栄さんから一万円。

同二十九日　秋篠早月町森島博子さんから千五百円。

同三十日　京都府相楽郡木津町森本実さんから千円。▽南袋町二丁目江口稔子さんから一人暮らし老人のために三千円。

十月一日　雑司西町故堀部得治さんから奈良肢傷指定で三万円。

同二日　中登美団地北村操さんから愛の定期便三千円。▽西大寺本町井村幸太郎さんからみどりの家へビスケット二十袋。▽三和住宅㈱（小林茂市社長）から遺族援護のためにと三十万円。